

## ご挨拶

このたびは、真紀設備設計事務所にご興味を持っていただきありがとうございます。代表取締役の片峯淑子です。

近年、建物の改修工事の需要が高まり、今後、設備設計事務所の果たすべき役割はますます増えてくると思われます。

そういった状況の中、より高度な専門的知識に裏付けられた技術力、設備設計のプロが求められています。

皆さん！一緒に設備設計のプロを目指して頑張りませんか？

機械設備設計・電気設備設計に興味がある方、一緒にお仕事しませんか？

## 当社の実績

官公庁の仕事を主とし、特に教育文化施設・医療福祉施設・共同住宅を得意としている会社です。主なものとして

- ・大倉山ジャンプ競技場再整備設備
- ・豊平館付属棟等活用整備設備工事基本設計
- ・2007年FISルデイクスキー世界選手権札幌大会(照明設備)
- ・地下鉄中の島駅大規模改良設備

などがあります。



大倉山ジャンプ台

# 株式会社 真紀設備設計事務所

「誠実な設計」・「設備設計のプロ集団」



## 株式会社真紀設備設計事務所

〒068-0801

札幌市西区二十四軒1条7丁目1番25号

電話：011-611-8216

FAX：011-611-8218

E-mail: maki.co@alto.ocn.ne.jp

北海道知事登録（石）第3016号

一級建築士事務所

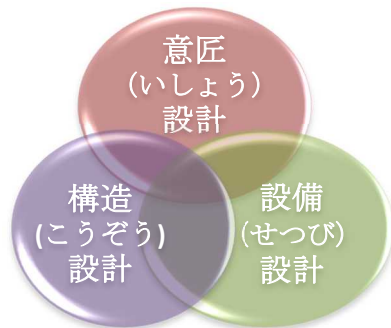
社団法人北海道建築士事務所協会会員

社団法人日本設備設計事務所協会会員

社団法人北海道設備設計事務所協会会員

## 設備設計とは？

私たちが生活している家や街中にある学校、お店など全ての建物を計画・設計するのは、普通「建築設計」のお仕事と思われがちですが、実際には大きく分けて3つのお仕事があります。



これを「ヒト」に例えると「意匠設計」とは「見た目」に当たる部分で、ファッション選びやヘアメイクのように、その建物の見た目や部屋の間取り、内装(壁紙)などをデザイン・設計していくお仕事です。

次に「構造設計」とは「骨・筋肉」に当たる部分でその人の体格や体力を表すように、その建物の骨組みとなる基礎・柱・梁といった構造体の大きさなどを計画し、地震などに耐えられるよう設計するお仕事です。

そして最後に、「設備設計」とは「内蔵・血管」に当たる部分で、見た目や体格が出来上がった人に最後の総仕上げで命を吹き込む重要な作業を行うお仕事です。詳しく言うと日々私たちが生活する上で欠かせないライフライン(水・ガス・暖房・電気など)を建物内に配置計画・設計するお仕事になります。

真紀設備設計事務所では、「設備設計」を専門に行っています。

## 設計部門～機械設備設計とは～

「機械設備設計」とは、大きく2つの設備に分けられません。

### (1)空調設備設計

空調設備とは、主に部屋を快適に過ごすために必要な設備を言います。

たとえば、「夏暑い日にエアコンが欲しい」、「冬部屋が寒いから大きめのストーブが欲しい」、「トイレが臭いから換気扇が欲しい」などの要望に応えるため、建物全体をバランスよく暖める方法や効率良く風をまわす方法などを考えながら計画・設計をするお仕事です。

### (2)衛生設備設計

衛生設備とは、水・お湯・排水・ガス等日頃生活に欠かせない設備を言います。

たとえば、建物ごとに見合う湯沸器や蛇口、シャワー、洗面器や便器などの選定まで配置計画・設計をするお仕事です。

また、大きな建物になると万一火事が起きたときのために消火栓などを置いたりして、命を守るための防災設備についても計画・設計をするお仕事も含まれます。

## コラム～最近の設備設計～

最近、「再生可能エネルギー」という言葉を耳にするものが多くなりました。

再生可能エネルギーとは、太陽光や風力、地熱といった地球資源の一部など自然界に常に存在するエネルギーのことです。近年、太陽光を利用した発電、土の温度を利用した冷暖房システム、空気中の二酸化炭素を利用して沸かす給湯器など新しい技術が開発され、設備の計画・設計をする際に取り入れられています。

こういった現状から、今後、設備設計技術者は、「地球環境問題対策のスペシャリスト」としての役割を担っていくでしょう。



豊平館

## 設計部門～電気設備設計とは～

「電気設備設計」とは、大きく3つの設備に分けられます。

### (1)受変電設備設計

沢山の電気を使用する施設や工場は、電力会社より送られてきた電気を高い電圧のまま受電しなければなりません。

その為、一度受電した電圧を、負荷に適した電圧に変換する装置や雷や漏電などの事故時に負荷設備の保護をし、内部事故が波及事故につながることを防止する装置など、電気を安全・安心して使用できるように検討・設計していきます。

### (2)強電設備設計

強電設備の具体的なものは、照明やコンセントなどがあげられます。

部屋の用途に合わせた照明器具の選定・配置の計画や、機械設備に必要な電源やコンセントへの配線・配置など、検討・設計をしていきます。

### (3)弱電設備設計

弱電設備の具体的なものは、電話・LAN・テレビ・火災報知器などがあげられます。

火災報知器の様な人命に関わるものから、現代社会において重要視される電話やLANなど要望に合わせた機器の選定から配線・配置など、検討・設計をしていきます。

このように、建物内を快適に使用できるように計画を立て、設計していくのが電気設備設計というお仕事になります。